

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	さわやか愛の家のおがた館		
○保護者評価実施期間	2025/1/10 ~ 2025/1/24		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9 (回答者数)	9
○従業者評価実施期間	2025/1/10 ~ 2025/1/24		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025/1/24		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもと保護者の満足度の高さ	良かったことや成長が感じられることを伝えられるようにしている。 ちょっとした変化やケガなどもすぐに伝え、安心してご利用いただける環境を作る。 共感的関わりを意識して、楽しみながら利用できる場になるようにしている。	ひとりひとりに合わせた専門的な支援に取り組めるように、 従業者のスキルの向上をはかる
2	大きなイベント時に様々な方たち（地域の方や他事業所の方）と交流を図る機会がある。	保護者会やワークショップなどのイベントでは様々な方たちと交流が持てる様に誰もが参加できる行事を開催している。	定期的に誰もが参加していただけるイベントを企画していく。
3	個別での相談や支援業務	統一した支援ができるように学校や相談員、他事業所とも情報交換を行っている。また職員で情報を共有することで、切れ目のない支援ができるようにしている。	子どもの様子を情報共有できるように定期的に会議を開催することで引き続き安心して利用して頂けるようにする。また子どもを中心に巻き込む関係機関と連携して情報を交換し成長をサポートできるようにしていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援の不十分さ	人員不足 スキル不足	来年度、計画的に実施できるように立案する。 法人全体で考える。 ブログなどで情報発信する。
2	チームでの活動の立案と振り返りの不十分さ	人員不足 業務量の多さ 準備に時間がかかる それぞれの予定が合わず、接見できない	デジタルで共有する機能の強化。 業務の優先順位付けと取捨選択。 PDCAサイクルの意識付け。
3	活動支援の内容	活動内容の単調さや特性に合わせ切れていない活動が散見される	事業所内で活動の見直しを行い、個別支援も取り入れながら活動の拡充を図る